

学校には、感動がある！

これからの社会に貢献する人間性豊かで品格あるたくましい人の育成に向けて

～「わかる」ということ～

校長 村上 昭夫

○オリンピック・パラリンピックから多くのことを学べたのではないのでしょうか

この夏は、緊急事態宣言の中、オリンピック・パラリンピックをテレビで観戦した時間が多くなったのではないのでしょうか。1年延期となった2020大会。選手の皆さんは人生をかけてこの大会に臨んでいたことが感じられました。選手の活躍に心打たれ、ここに至るまでのエピソードやインタビューの受け答えに心打たれました。パラリンピックが終盤を迎えています。6月に本校で講演して下さった、シッティングバレーの佐々木一成さんも代表選手として頑張っています。うれしく思います。また、大会を運営して下さっていた方々のご尽力も忘れてはなりません。

○9月1日は「防災の日」

「台風、高潮、津波、地震等の災害についての認識を深め、これに対処する心構えを準備する」こととして制定されました。1923年（大正12年）の9月1日に関東大震災が発生しました。災害への備えを怠らないよう訓練をしていきます。

◆今年もこのお話をします…。

今年も「論語」からこの言葉を。

私の経験です。この言葉に出会う前は、授業の内容や、問題集の問題の解き方などについて、「大体わかった。」「たぶん～だろう。」という段階でも「知る」（わかった）というようにしてしまっていました。確実にわかっていなくても「わかっている」ことにしてしまっただけですね。

しかし、この言葉と出会った後は、「大体」とか「たぶん」の段階を「知らざる」（わかっていない。）と考えるようにしました。

それで、質問をしたり、繰り返し問題を解いたりして「わかった」と言えるようにしました。そうしたおかげで学習への理解度や定着度が増してきていることを実感できました。成果が上がりました。やりきることが大切です。

■2学期のスタートを円滑に

保護者・生徒の皆さんも気にかかること、心配事などは相談してください。いい感じで2学期を過ごすことができると思います！

◆引き続き新型コロナウイルス感染症予防と熱中症予防に留意しながら、自分の力を今学期も発揮していくことを期待いたします。タブレット端末を活用した学習の展開についても保護者の皆様のご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。

子曰く、由よ、女（なんじ）にこれを知ること
を誨（おし）えんか。これを知るをこれを知ると
為し、知らざるを知らずと為せ。これ知るな
り。（為政篇）

先生（孔子）がいわれた、「子路（由）よ、お前に知る
ということを教えようか。知ったことは知ったこととし、
知らないことは知らないこととする、それが知るという
ことだ。」

【参考 「論語」金谷治訳注 岩波書店】

ポロシャツの使用を2学期より実施します

夏服の標準服に、ワイシャツ・ブラウスの他にポロシャツの着用も選べるようにすることになり、見本の作成を経て販売が可能になりました。石川台中のスクールカラーとして、校旗の「深緑色」をイメージして、ポロシャツの左胸に深緑色の校章が刺繍されています。今年度の実施が難しい予定でしたが、販売店のご協力で9月20日より販売が可能になりました。価格は3960円（税込み）となります。衣替えの移行期間は10月22日までとなりますので、宜しくお願いいたします。

ポロシャツ着用の際は、「校章の刺繍」がついていますので、それがアイロンプリントやバッチの代わりになります。女子でポロシャツの上にベストを着ることもブラウスと同様になります。詳しくは今後配布されるポロシャツのご案内のプリントをご参照下さい。どうぞ宜しくお願いいたします。



なお、選定には生徒の代表の皆さんと父母と教師の会の役員の皆様のご協力をいただきました。皆様、ご協力誠に有り難うございました。



ブラジル選手団とのオンライン交流を行いました



オリンピック・パラリンピック教育として、7月19日（月）に、東京オリンピックバレーボール ブラジル代表のスタッフの皆様とオンラインで交流会を行いました。当日は代表の生徒（生徒会役員と学級委員 20名）が、石川台中の紹介、選手の方への質問、応援ボードの披露、ブラジル国歌の斉唱などを行い楽しく充実した交流活動を行いました。ポルトガル語で「オブリガート」「オブリガータ」（「有り難う」の意味）を皆で声をそろえて伝えれば、「有り難うございまーす！」とブラジルスタッフの方から日本語で返ってきたりもしました。生徒の皆さんや教職員の書いた応援メッセージカードを貼り合わせ「VAMOS！！」（ポルトガル語で「頑張れ！！」の意味）の大きな応援ボードをブラジル選手団に送らせていただきました。それをバックにバレーチームの皆様が記念写真を撮って送っていただきました。またその活動は、読売新聞8月5日（木）朝刊東京都版に掲載されました。オリパラ教育として貴重な交流の機会になりました。

◎表彰の記録◎

◇吹奏楽部

- ◆第61回 東京都中学校吹奏楽コンクール 東日本部門 8/8
銅賞



◇バドミントン部

- ◆令和3年度 第Aブロック中学校バドミントン選手権大会 6/6
男子団体 第3位

- ◆令和3年度 大田区中学校バドミントン3年生大会 7/4
男子ダブルス 第3位
男子ダブルス 第8位

